

1 学年国語科学習案内

担当：増村

- 1 1年生国語科の目標
 - ・国語に対する関心を持ち、意欲的に学習する。
 - ・自分の考えを大切に、目的や場面に応じて的確に話したり聞いたりすることができる。
 - ・必要な材料をもとにして、自分の考えをまとめ、的確に書き表すことができる。
 - ・漢字や文法などの基本的なことを理解する。

- 2 今年度の重点
 - 文章を正しく読み取る力を育成し、思考力や想像力を高めるよう努める。

3 学習内容

	学習内容	主な学習のめあて
4	言葉に出会うために 野原はうたう・声を届ける・書き留める ・言葉を調べる・続けてみよう	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで身に付けた「言葉との出会い方」を確認する。 ・中学校の国語への期待感を高める。
5	1 学びをひらく シンジュン・わかりやすく説明する・《硬筆》 ☆漢字①	<ul style="list-style-type: none"> ・心情や行動を表す語句に注意して読む。 ・場面の展開に沿って、登場人物の関係の変化をとらえる。 ・集めた情報を、比較したり分類したりして整理する。 ・目的や相手に応じて、伝えたいことを明確にして書く。 ・本文中で比較がどのように使われているかを確認する。
6	2 新しい視点へ ダイコンは大きな根？・ちょっと立ち止まって ・好きなことをスピーチで紹介する・情報社会 を生きる ☆思考①☆文法 ①	<ul style="list-style-type: none"> ・段落の役割に着目して、文章の内容を捉える。 ・筆者の主張と事例の関係を理解する。 ・段落のまとまりに着目し、文章の要旨を捉える。 ・声の大きさや速さなど、話し方を意識して話す。 ・日常生活の中から話題を決め、伝えたいことを明確にして話の構成を考える。
7	3 言葉に立ち止まる 詩の世界・比喩で広がる言葉の世界・もっと 「伝わる」表現を目指して	<ul style="list-style-type: none"> ・詩の言葉を読み味わい、語感をみがく。 ・詩の情景を想像し、表現の効果について考える。 ・比喩について理解し、言葉についての考えを深める。 ・文章全体における各段落の役割をおさえ、文章の内容を正確に捉える。
	読書生活を豊かに 本の中の中学生	<ul style="list-style-type: none"> ・読書の幅を広げる。 ・関連する本などを読み、自分の考えを広げる。
9	4 心の動き 大人になれなかった弟たちに・星の花が降るこ ろに・質問で話を聞き出す・案内文を書く☆言 葉②☆漢字②	<ul style="list-style-type: none"> ・関連する本などを読み、自分の考えを広げる。 ・描写を基に、登場人物の行動や心情の変化を捉える。 ・比喩の表現について理解して、描かれている内容を想像する。 ・場面と場面、場面と人物などの描写を結び付けて、作品を読み深める。
10	5 筋道を立てて 「言葉」をもつ鳥・資料を引用してレポートを 書く・話し合いの展開を捉える・グループディス カッションをする・音読をしよう☆思考②	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の意見とそれを支える根拠との関係を理解する。 ・文章の構成や展開の効果について、根拠を明確にして考える。
11	6 いにしへの心にふれる いろは歌・月に思う・蓬萊の玉の枝・今に生きる 言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・仮名遣いに注意しながら音読し、古典のリズムを通してその世界に親しむ。 ・登場人物の関係や思いに着目して読む。 ・漢文を音読し、独特のリズムや言い回しに親しむ。 ・故事成語について理解し、自分の生活と結び付けて考える。とのつながりについて考えをもつ。
12	7 価値を見いだす 「不便」の価値を見つめなおす・作品の書評を 書く・《書き初め》☆文法② 読書に親しむ 君たちはどう生きるか・楽しい制約	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報を取り出し、結び付けて要約する。 ・筆者の主張を要約し、それに対する自分の考えをもつ。 ・読書を通して、さまざまな人の生き方や考え方に触れる。
1	8 自分を見つめる 少年の日の思い出・随筆二編・体験を基に随筆 を書く・一年間の学びを振り返ろう・さくらの はなびら☆言葉③☆漢字③ ☆文法③	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の中での語句の意味に注意して読み、語彙を豊かにする。 ・場面の展開や表現の効果、語り手に着目して、作品を読み深める。
2		<ul style="list-style-type: none"> ・事物や情感を表す語句や表現に着目して読み、語感を磨く。
3		<ul style="list-style-type: none"> ・場面の展開や描写を基に、筆者の考えや思いを捉える。 ・一年間の生活や学習と向き合いながら、自分の考えを見つめる。

4 評価の方法について

- ▽ 知識・技能・・・音読・朗読・語句・漢字・書写・文法など
- ▽ 思考・判断・表現・・・読み取り（定期試験文章問題）・作文・話し合い・スピーチ・聞き取りテストなど
- ▽ 主体的に学習に取り組む態度・・・学習態度○・挙手発表・ノート・提出物・漢字テスト直し…プラス評価
学習態度×・忘れ物…マイナス評価

以上3つの観点をそれぞれ**A(80パーセント以上)**、**B(50～79パーセント)**、**C(50パーセント未満)**の3段階に評価します。

5 評定について

- | | | |
|---------|-------------|---------|
| A・A・A：5 | A・A・B：4 | A・B・B：3 |
| B・B・B：3 | B・B・C：3 | B・C・C：2 |
| C・C・C：1 | という評定になります。 | |

第2学年国語科学習案内

担当：増村

- 1 2年生の国語科の目標
 - ・国語に対する関心をもち、意欲的に学習する。
 - ・自分のものの見方や考え方を深め、目的や場面に応じて的確に話したり、聞いたりする力をつける。
 - ・様々な材料をもとにして自分の考えを深め、論理的に書き表す力をつける。
 - ・漢字や文法の基礎的なことを理解する。

- 2 今年度の重点
 - 文章を正しく読み取る力を育成し、思考力や想像力を高めるよう努める。

3 1年間に学習すること

	学 習 内 容	主 な 学 習 の め あ て
4	1 広がる学びへ 見えないだけ・アイスプラネット・問いを立てながら聞く・枕草子・思考の視覚化・多様な方法で情報を集めよう・漢字①・《硬筆》	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の心情や考え方が表れた語句に注意して読む。 ・登場人物の設定に着目し、人物どうしの関係や、それぞれの考え方を読み取る。 ・作者のものの見方や感じ方に触れる。 ・自分が感じる四季の趣と比べて、読み味わう。 ・文章の構成や展開について理解を深める。
6	2 多様な視点から クマゼミ増加の原因を探る・魅力的な提案をしよう・メディアを比べよう・思考①・文法①	<ul style="list-style-type: none"> ・文章全体と部分の関係や、文章と図表の関係に注意して読む。 ・身の回りにあるメディアを比べて、特徴を理解する。 ・情景などを表す多様な語句に着目し、語感を磨く。 ・歌の内容について、知識や経験と結び付けて読み深める。
7	3 言葉と向き合う 短歌に親しむ・短歌を味わう・言葉の力・言葉を比べよう・言葉①・翻訳作品を読み比べよう	<ul style="list-style-type: none"> ・本や文章には、さまざまな考え方が書かれていることを知る。 ・文章を読み、知識や経験と結び付けて考えたことを伝え合う。
9	4 人間のきずな 盆土産・字のない葉書・聞き上手になるう・表現を工夫して書こう・言葉②・漢字②	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の言動や情景を表す語句に着目し、作品に与える印象を考える。 ・場面の状況を踏まえて登場人物の言動の意味を考え、人柄や心情を読み取る。 ・随筆の味わい方を知り、日常の読書に生かす。 ・文章の構成や、人物や出来事を語るときの表現から、筆者の思いを考える。
10	5 論理を捉えて モアイは語る・思考②・根拠の適切さを考えて書く・異なる立場から考える・立場を尊重して話し合おう	<ul style="list-style-type: none"> ・意見を裏付けるための、適切な根拠の在り方について理解する。 ・自分の知識や考えと比べながら、文章の構成や論理の展開を吟味する。
11	6 いにしへの心を訪ねる 平家物語・扇の的・仁和寺にある法師・漢詩の風景	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の特徴を生かして朗読し、古典の世界に親しむ。 ・登場人物の言動の意味を考え、作者やそこに表れたものの見方や考え方を捉える。
12	7 価値を語る 君は「最後の晩餐」を知っているか・「最後の晩餐」の新しさ・文法②・《書き初め》 読書に親しむ 研究の現場によろこそ・日本に野生のゾウやサイがいた頃・クモの糸でバイオリン・本の世界を広げよう	<ul style="list-style-type: none"> ・文章における具体と抽象の関係を理解する。 ・観点を明確にして文章を比較し、その分析を基に構成や表現の効果を考える。 ・読書を通して、さまざまな状況やそこに生きる人々の姿に触れる。 ・多様な読み物に触れて、読書生活や自らの生き方を豊かにさせる。
1	8 表現を見つめる	<ul style="list-style-type: none"> ・抽象的な概念を表す語句が、作品に与える印象を考える。
2	走れメロス・文法③・構成や展開を工夫して書こう・言葉③・漢字③・国語の学びを振り返ろう・木	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の人物像や表現の効果などに着目して、作品の魅力を考える。

4 評価の方法について

- ▽知識・技能・・・・・・・・音読・朗読・語句・漢字・書写・文法など
- ▽思考・判断・表現・・・・読み取り（定期試験文章問題）・作文・話し合い・スピーチ・聞き取りテストなど
- ▽主体的に学習に取り組む態度・・・・学習態度○・挙手発表・ノート・提出物・漢字テスト直し…プラス評価
学習態度×・忘れ物…マイナス評価

以上3つの観点をそれぞれ**A(80パーセント以上)**、**B(50～79パーセント)**、**C(50パーセント未満)**の3段階に評価します。

5 評定について

- | | | |
|---------|-------------|---------|
| A・A・A：5 | A・A・B：4 | A・B・B：3 |
| B・B・B：3 | B・B・C：3 | B・C・C：2 |
| C・C・C：1 | という評定になります。 | |

第3学年国語科学習案内

担当：山本

1 3年生の国語科の目標

- ・国語に対する関心をもち、意欲的に学習する。
- ・自分のものの見方や考え方を深め、目的や場面に応じて的確に話したり、聞いたりする力をつける。
- ・様々な材料をもとにして自分の考えを深め、論理的に書き表す力をつける。
- ・漢字や文法や言葉の成り立ちについて理解し、実生活で使えるようにする。

2 今年度の重点

自分のものの見方や考えかたを深め、目的に応じて的確に話したり聞いたりする能力を身につけられるよう努める。

3 1年間に学習すること

4	1 深まる学びへ 世界はうつくしいと・握手・評価しながら	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の言動を表す語句に着目し、その意味を考える。 ・作品の展開を踏まえて人物像を捉え、その生き方について考えを深める。 ・歴史的背景に注意して「論語」を読み、長く受け継がれてきた名言に触れる。 ・人間の生き方についての講師の考え方を自分たちと関連づけて考える。 ・文章における具体と抽象の関係を捉える。 ・論説の特性を踏まえて読み、文章の構成や論理の展開を評価する。 ・報道文を比較して読む。 ・俳句の特徴について理解を深める。 ・内容や表現のしかたに着目して、俳句を評価しながら読みを深める。 ・近代の名作に触れ、これからの読書生活の在り方を考える。 ・さまざまなジャンルの作品を読み、人間や文化、自然などについて考えを深めるとともに、読書の質や量を見直す。 ・比喩や象徴的な表現に着目し、文脈の中での意味を考える ・詩に用いられている表現の効果を評価し、現代社会の状況と重ね合わせながら考えを深める。 ・人の生き方や社会との関わり方を考えるうえでの、読書の意義を理解する。 ・小説を批判的に読み、時代や社会の中で生きる人間の姿について考える。 ・「人工知能」についての2つの文章を読み、自分の考えをまとめる。 ・複数の情報や発言を結び付けて考える。 ・立場や考え方の違いを認め、互いの考えを生かしながら、合意形成に向けて話し合う。 ・話し合いの目的に合わせて、効果的に進めるために、話し合いの展望をもつ。 ・詠まれた状況や歴史的背景を理解し、和歌の世界に親しむ。 ・作者の心情や描かれた情景を読み取り、表現の効果などについて考える。 ・歴史的背景などに注意し、表現のしかたや文体の特徴に着目して読み味わう。 ・文章に表れている作者のものの見方や感じ方について考える。 ・抽象的な概念を表す語句の文脈上の意味に注意しながら読む。 ・筆者のものの見方や考え方を捉え、社会や人間について自分の考えをもつ。
5	聞く・学びて時に之を習ふ・情報整理のレッスン・《硬筆》・漢字①	
6	2 視野を広げて 作られた「物語」を超えて・説得力のある構成を考えよう・実用的な文章を読もう・思考①・文法①	
7	3 言葉とともに 俳句の可能性・俳句を味わう・言葉を選ぶ・「批評」の言葉をためる・言葉① 読書生活を豊かに 読書を楽しむ・「私の一冊」を探しにいこう	
9	4 状況の中で 挨拶・故郷・聞き上手になろう・論理の展開を整える・言葉②・漢字②	
10	5 自らの考えを 人工知能との未来・人間と人工知能と創造性・多角的に分析して書こう・話し合いを効果的に進める・合意形成に向けて話し合おう・初恋	
11	6 いにしへの心を受け継ぐ 古今和歌集仮名序・君待つと・夏草・古典名句名言集	
12	7 価値を生み出す 誰かの代わりに・情報を読み取って文章を書こう・話し合って提案をまとめよう・説得力のある文章を書こう・初恋 《書き初め》・漢字③・文法②	
1	読書に親しむ	
2	エルサルバドルの少女ヘスース	
3	8 未来に向かって 温かいスープ・わたしを束ねないで・三年間の歩みを振り返ろう	

4 評価の方法について

- ▽知識・技能・・・・・・・・音読・朗読・語句・漢字・書写・文法など
- ▽思考・判断・表現・・・・読み取り（定期試験文章問題）・作文・話し合い・スピーチ・聞き取りテストなど
- ▽主体的に学習に取り組む態度・・・・学習態度○・挙手発表・ノート・提出物・漢字テスト直し…プラス評価
学習態度×・忘れ物…マイナス評価

以上3つの観点をそれぞれA（80パーセント以上）、B（50～79パーセント）、C（50パーセント未満）の3段階に評価します。

5 評定について

A・A・A：5 A・A・B：4 A・B・B：3 B・B・B：3 B・B・C：3
B・C・C：2 C・C・C：1 という評定になります。